

令和元年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

元年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領」(平成30年3月28日付け29農振第2261号農林水産省農村振興局長通知)の第9の1の(1)の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			R1	R2	R3		
奈良県	黒滝村	黒滝村	●	○	□	A	令和元年度の取り組み状況はおおむね評価はできるが、雇用者数が目標達成に至っていない点においては、早々にも募集を行い雇用できるように積極的に取り組みたい。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金(山村活性化対策)実施要領の第9の1の(1)の規定に基づき、第三者である北村達也から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

奈良県南部東部振興課 課長補佐 北村 達也

【意見聴取の概要】

地域産業の掘り起こしで、村内木材関係業者による聞き取り調査を行ったことで、村内事業者と共同で商品開発を実施することができ、今後、動く組織を構築するに当たり、村内での連携が見込まれる。また、首都圏等の商圏での展示会や商談会にも積極的に参加し、いろんな業種のバイヤーから商品開発のアドバイスも受け、現在、新たな商品を試作しているとのことから、今後、首都圏等の販路拡大及び目標達成に期待が持てる。